

日本人の

忘れもの

第2部 忘=華 森清範 清水貴真

死語

「忘れる」というのは、考えようによつて一つの能力であるのかもしれない。私自身、何とか日々平穏な気持ちでいられるのも、ひどく記憶力に乏しい、つまり人並み以上の「忘却力」に恵まれている(まあ、ものは言いようである)からで、もし忘れる能力を失ってしまったら、怒りだの、恥ずかしさだの、悔しさだの、悲しさだのに埋め尽くされて、到底、まともな人生は送れないはずである。

忘れる能力は個人だけでなく、集団や社会にも備わっている

忘れる能力は、個人ばかりにはなく、おそらくは集団や社会にも備わっているのではなからうか。たとえば、「死語」である。社会は自らが生み出した流行語をたどりに忘れ去ってしまう。いつまでも死語にならないようでは、一つの時代の感覚を鋭敏に反映する言葉たりえないのである。第1回流行語大賞(1984年)なるものを受賞した「〇金、〇ビ」は、若い世代には何のこゝろわからないだろうが、



建畠 哲

京都市立芸術大学長

近頃は、この死語に、あるいは死語になりかけている言葉に、少なからぬ関心を抱いている。広辞苑は改定される度に死語になってしまった言葉を排除して行く。死語は単に使われなくなっているというだけではない、その存在自体が社会的に抹消されてしまうのである。中年男が「ナウいギャル」などといった嘲笑されるのは、裏返して言えば流行っていた言葉を葬り去らうとする集団的な本能の強さを物語っていることにならう。

祖国は死語と化すことなく、記憶に留まり続けてきた。

もともと流行語ばかりが忘却の宿命に置かれていくわけではない。辞書の上では維持されていても、時代の推移によって内実が空洞化されつつある言

意味を空洞化されてもなお、葬り去られることのない言葉。

それもまた言葉の峻厳なるありようなのだ。

だからこそ大賞たる資格があったといつてもよい。奇妙に聞こえるかもしれないが、最

葉、定義が揺らいでいる言葉もある。(マッチ擦るつかの間の海霧ふかし身捨つるほどの祖国はありや)。よく知



きょうの季寄せ(二回)
くちばしに
春水こぼす
荒鷄かな
山本梅史

られた寺山修司の若き日の歌である。霧の海岸で煙草に火をつけようとして

いる孤独な青年の情景は、殉じてしま

する祖国は敗戦とともに失われてしま

ったという、ひそかなタブーの感覚を

伴った喪失感を美しく体現している。一つの言葉を空洞化する

ることによって成り立つた戦後とい

時代の本質を鋭く照

射しているといつてもよい。

経済白書が「もはや戦後ではない」と宣言したのは、この歌を取録した寺山の処女歌集「われに五月を」が刊行された

1年前(1956年)のことである。しかし現実には日本の社会は平成で年

号が改まるまでは戦後意識を払拭でき

ずにはいたらなかった。正直なところ団塊

の世代に属する私などは、いまだに心のど

どこかに戦後の残影を引きずっているといわざるをえない。

祖国は、完全なる死語と化すことなく、私たちの記憶に留まり続けてきた。かくも長き戦後は、おそらくはそのこと

と無縁ではないのではないか。意味を空洞化されてもなお、葬り去られることのない言葉。一つの幻影として忘却への傾きに抗する言葉。それもまた言葉の峻厳なるありようなのだ。寺山の歌は、そのような言葉の力を宿すこと

によって、まさに戦後という時代に屹立するモニュメントたりえているのである。

「きょうの心伝」募集
あなたの忘れたものは何ですか? 暮らしの中で忘れてはならないと思う日本人の心の系譜や、伝えたい京都に残る心遣いなどを教えてください。京都新聞社で返却する場合があります。原稿は返却いたしません。タイトル(12文字以内)と本文(400文字以内、郵便番号、住所、氏名(匿名は不可)、職業、年齢、電話番号を明記し、〒604-8134 京都市新聞COM「きょうの心伝」係まで。E-mail: kasunenonohk@kyoto-np.co.jp

まずは使ってみてください! 手ぶら体験受付中

エコにスタート★ 大人女子 応援キャンペーン

2/27水まで

入会金 通常5,250円を **¥0**

登録手数料 通常3,150円を **¥0**

今なら **入会初期費用 ¥6,615で 3月末までご利用いただけます!**

※エコ会員の場合

GUNZE SPORTS CLUB Kyoto 烏丸六角

〒604-8134 京都市中京区六角通 東洞院西入堂之前町254 WEST18ビル9F

まずはお気軽にお問合わせください。 **TEL.075-222-0002**

■営業時間
平日 10:00~23:00 土 10:00~21:00
日・祝 10:00~19:00

■休館日
毎月15日・末日、及び年末年始・施設点検日

最新のマシンを揃えたジムエリア。 地上10階、開放感抜群のアクアゾーン。 多彩なプログラムが魅力のスタジオ。

エコ会員	月会費 4,410円 利用料(1回) 500円	レギュラー会員	月会費 8,505円
全営業日・全営業時間ご利用いただけます。			
デイ会員	月会費 7,980円	平日と、土・日・祝日の18:00までご利用いただけます。	
ナイト会員	月会費 6,720円	平日の18:00以降にご利用いただけます。	

2月27日(水)までプリペイドカード2,000円チャージで **500円(1回分)プレゼント**

気軽に手軽にはじめられる! エコ会員

専用駐車場および駐輪場はございません。自転車でお越しの場合は、御射山駐輪場をご利用ください。(1時間まで無料)

グンゼスポーツクラブ 京都 検索